

平成22年3月

# 予算決算常任委員会 教育警察分科会資料

## 付託議案審査

- 議案第2号「平成22年度三重県一般会計予算」(警察費)
  - ・ 平成22年度警察費当初予算編成の基本的な考え方等 **資料1** ..... 1頁
  - ・ 平成22年度警察費当初予算施策別概要 **資料2** ..... 3頁
  - ・ 平成22年度警察費当初予算主要事業 **資料3** ..... 5頁
- 議案第53号「平成21年度三重県一般会計補正予算(第13号)」(警察費)
  - ・ 平成21年度三重県一般会計補正予算(警察費) **資料4** ..... 11頁

三重県警察本部

## 平成22年度警察費当初予算編成の基本的な考え方等

## 1 予算編成にあたっての基本的な考え方

三重県の刑法犯の認知件数は、戦後最高を記録した平成14年をピークに減少してきましたが、平成21年は2万5,540件となり、平成20年と比較すると192件の増加となりました。

また、コンビニ強盗等の凶悪犯罪などが多発しているほか、凶悪犯罪に発展するおそれのある子どもや女性への声かけ事案が後を絶たず、県民の皆様の不安を十分に解消するには至っておりません。

一方、平成21年中の交通事故死者数は112人と、前年に続き過去最小の水準で推移したものの、前年に比べて2人増加する中で、高齢者が犠牲となる交通事故が多発するなど、引き続き厳しい交通情勢にあります。

県民の皆様から寄せられた警察安全相談件数も、平成21年中、約3万件と高水準で推移するとともに、犯罪被害者に対する一層の支援活動を求める動きなど、多様な県民のニーズに適切、的確に対応することが、より強く求められています。

このように、多様化・増大化する警察業務の現状を踏まえ、警察本部では平成22年の重点目標の「執務の基本方針」を

『県民とともに築く安全で安心な地域社会』強く・正しく・温かく」

とし、「執行の重点」を

- ① 街頭犯罪・侵入犯罪・振り込め詐欺等抑止総合対策の推進
- ② 初動警察活動の強化と重要犯罪等の徹底検挙
- ③ テロの未然防止と大規模災害等緊急事態に備えた諸対策の推進
- ④ 交通死亡事故等抑止対策の推進
- ⑤ 暴力団等組織犯罪対策と在住外国人総合対策の推進
- ⑥ 少年非行防止・保護総合対策の推進
- ⑦ 犯罪被害者等総合支援対策の推進と要望、相談等への的確な対応

として、警察運営に取り組んでまいります。

平成22年度当初予算は、警察力の強化を図るとともに、変化に対応できる警察活動を推進するために必要な予算編成としており、これによりまして、「県民の安全・安心」を確保し、三重県の治安水準の向上に一層努めてまいります。

## 2 平成22年度警察費当初予算の概要

## (1) 予算の総額

(単位：千円)

項 目	H22年度当初	H21年度当初	増 減
警 察 予 算 の 総 額	(41,267,460) 41,035,940	(41,274,205) 41,100,348	(△6,745) △64,408

※ ( )は2月補正含みベース

## (2) 「県民しあわせプラン（第二次戦略計画）」施策別予算額

(単位：千円)

施策番号	施策名	H22年度当初	H21年度当初
123	青少年の健全育成	18,479	18,427
311	防災対策の推進	229,601	151,689
321	交通安全対策の推進	(2,937,367) 2,790,847	(3,115,718) 2,950,811
322	地域安全対策の推進	(5,931,882) 5,846,882	(5,532,011) 5,523,061
01	みんなで進める安全・安心まちづくり総合対策の推進	478,673	170,913
02	犯罪の徹底検挙と抑止のための活動強化	737,294	382,168
03	組織犯罪対策の推進	17,249	14,606
04	犯罪被害者支援対策の充実	48,375	48,458
05	県民の安全を守る活動基盤の整備	(4,650,291) 4,565,291	(4,915,866) 4,906,916
554	基盤整備を進めるための公共事業の適正な運営と円滑な推進	1,746	2,158
	その他（給与費等）	32,148,385	32,454,202
	合 計	(41,267,460) 41,035,940	(41,274,205) 41,100,348

※1 ( )内は2月補正含みベース

※2 「県民しあわせプラン（第二次戦略計画）」施策別予算概要は資料2のとおり。

## (3) 「重点的な取組」の予算額

○ 重点事業（警察本部関係分）

(単位：千円)

区分	事業名	H22年度当初	H21年度当初
くらし3	人命尊重の理念に基づく交通事故のないまちづくり	169,442	166,995
	・民間委託による交通安全教育・啓発活動事業	25,000	25,000
	・くらしの道交通安全施設整備事業	144,442	141,995
くらし4	安全・安心まちづくりのための重点的基盤整備	361,355	404,577
	・犯罪抑止の最前線拠点整備事業	143,240	138,275
	・捜査支援システムの整備事業	86,605	134,497
	・生活安全センターとしての交番機能強化事業	124,119	124,105
	・犯罪のないまちづくり活動支援事業	5,741	6,039
	・犯罪被害者が安心して暮らせる環境づくり推進事業	1,650	1,661
くらし12	新型インフルエンザに対する緊急的な取組	—	9,404
	・新型インフルエンザ対策警察活動推進事業	—	9,404
	合 計	530,797	580,976

※ 平成21年度分のくらしの道交通安全施設整備事業及び新型インフルエンザ対策警察活動推進事業は、平成20年度2月補正を含んだ額である。

○ みえの舞台づくりプログラム（警察本部関係分）

(単位：千円)

区分	事業名	H22年度当初	H21年度当初
絆1	多文化共生社会へのステップアップ・プログラム	1,250	1,250
	・外国人住民との共生社会づくり推進事業	1,250	1,250

## 平成22年度警察費当初予算施策別概要

## 「県民しあわせプラン（第二次戦略計画）」施策体系（警察本部関係分）

(政策展開の基本方向)	(政 策)	(施 策)
I 一人ひとりの思いを支える 社会環境の創造と人づくり	2 豊かな個性を育む人づくりの 推進	3 青少年の健全育成
Ⅲ 安全なくらしの確保と 安心できる生活環境の創造	1 災害に強い県土づくりの推進 2 安全な生活の確保	1 防災対策の推進 1 交通安全対策の推進 2 地域安全対策の推進
V 人と地域の絆づくりと 魅力あふれるふるさと創造	5 交流・連携を広げ社会を支え る基盤の整備	4 基盤整備を進めるための 公共事業の適正な運営と円 滑な推進

(単位：千円)

基本事業	予算額	概 要
<b>施策 123 青少年の健全育成</b>		
○ 青少年非行防止・保護対策の推進	18,479	・ 少年補導活動の推進 ・ 適正な少年事件捜査の推進 ・ 少年サポートセンターの効果的運営 等
<b>施策 311 防災対策の推進</b>		
○ 防災体制の整備	23,791	・ 災害警備諸対策の推進 ・ 警察署非常用自家発電機の整備 等
○ 防災情報の共有化	205,810	・ ヘリコプターの維持管理 ヘリコプターテレビシステム整備事業 等
<b>施策 321 交通安全対策の推進</b>		
○ 交通安全意識と交通マナーの向 上に向けた啓発・教育の推進	1,297,877	・ 運転免許管理用中型汎用電算機等の運用、維持管理 ・ 運転免許試験・交付・運転免許関係講習等の実施 ・ 安全運転管理者講習の実施 ・ 交通事故抑止対策事業の推進 等 (雇) 交通安全キャンペーン隊事業 (重) 民間委託による交通安全教育・啓発活動事業
○ 安全で快適な交通環境の整備	(1,483,990) 1,337,470	・ 道路交通情報提供業務の推進 ・ 自動車保管場所管理業務の推進 ・ 交通管制機器の整備 ・ 信号機の新設・改良・更新等 ・ 路側標識・道路標示の設置・整備 ・ 信号機電線類地中化事業 ・ パーキング・メーター等の運営・整備 ・ 交通安全施設の維持管理 等 (雇) 道路標示点検事業 (雇) 道路標識点検事業 (重) ぐらしの道交通安全施設整備事業
○ 交通秩序の維持	155,500	・ 交通事件の捜査 交通事故自動記録装置の整備 ・ 交通指導取締りの推進 ・ 違法駐車対策の推進 ・ 地域交通安全活動推進委員の委嘱 ・ 交通事故統計業務の運営 等

基本事業	予算額	概要
<b>施策 322 地域安全対策の推進</b>		
○ みんなで進める安全・安心まちづくり総合対策の推進	478,673	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域警察活動の推進</li> <li>(雇) 地域の安全・安心確保推進事業</li> <li>    自主防犯活動団体活性化推進事業</li> <li>・ スーパー防犯灯等の運用維持経費</li> <li>・ 防犯対策の推進</li> <li>等</li> <li>(重) 生活安全センターとしての交番機能強化事業</li> <li>(重) 犯罪のないまちづくり活動支援事業</li> <li>(舞) 外国人住民との共生社会づくり推進事業</li> </ul>
○ 犯罪の徹底検挙と抑止のための活動強化	737,294	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 犯罪捜査活動の推進</li> <li>・ 環境犯罪、サイバー犯罪対策等の推進</li> <li>・ 振り込め詐欺等の匿名性の高い知能犯罪対策の推進</li> <li>(雇) 振り込め詐欺撲滅事業</li> <li>・ 科学捜査器材の整備・維持管理</li> <li>(新) 科学捜査システム更新整備事業</li> <li>・ 通信指令システムの運用・整備</li> <li>(新) 通信指令システム更新整備事業</li> <li>・ テロ等警備諸対策の的確な推進</li> <li>等</li> </ul>
○ 組織犯罪対策の推進	17,249	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国際犯罪対策の推進</li> <li>・ 暴力団対策の推進</li> <li>・ 銃器・薬物対策の推進</li> <li>等</li> </ul>
○ 犯罪被害者支援対策の充実	48,375	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 犯罪被害者対策の推進</li> <li>    みえ犯罪被害者総合支援センターへの支援</li> <li>・ 警察安全相談対策の推進</li> <li>等</li> <li>(重) 犯罪被害者が安心して暮らせる環境づくり推進事業</li> </ul>
○ 県民の安全を守る活動基盤の整備	(4,650,291) 4,565,291	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 警察職員に対する被服等の支給・貸与</li> <li>・ 健康安全対策の推進</li> <li>・ 警察広報活動の推進</li> <li>・ 警察職員教養の推進</li> <li>・ 中型汎用電算機の運用、維持管理</li> <li>・ パソコン等の整備・維持管理</li> <li>・ 警察車両、警察舟艇、装備資機材の整備、維持管理</li> <li>・ 警察署庁舎整備事業</li> <li>    (鳥羽警察署新築事業、津南警察署改修事業)</li> <li>・ 交番・駐在所等の整備</li> <li>・ 警察施設の整備、維持管理</li> <li>・ 留置施設の適正管理</li> <li>・ 警察活動に伴う経費</li> <li>等</li> <li>    現場対応装備資機材整備事業</li> <li>(新) 交番・駐在所機動力アップ事業</li> <li>(重) 捜査支援システムの整備事業</li> <li>(重) 犯罪抑止の最前線拠点整備事業</li> </ul>
<b>施策 554 基盤整備を進めるための公共事業の適正な運営と円滑な推進</b>		
○ 公共事業の執行プロセスにおける情報化の推進	1,746	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 三重県公共事業電子調達システムの運用</li> </ul>

※ ( ) 内は平成21年度2月補正含みベース

## 平成22年度当初予算主要事業

政策名、施策名及び事業の内容	担当課
<p>《政策名：災害に強い県土づくりの推進》          &lt;施策名：(311) 防災対策の推進&gt;          (新)1 ヘリコプターテレビシステム整備事業 171,539千円          【(31103) 防災情報の共有化】          (第9款 警察費 第1項 警察管理費 3 装備費)          災害や山岳遭難等の事故発生時の捜索救助活動や、通信指令室、パトカーと連携し、事件事故発生時の情報収集、交通情報の収集等に必要不可欠な、ヘリコプターテレビシステムの更新整備を進めます。          (1機を整備予定)</p>	地域課
<p>《政策名：安全な生活の確保》          &lt;施策名：(321) 交通安全対策の推進&gt;          1 民間委託による交通安全教育・啓発活動事業【重点事業 暮らし3】          25,000千円          【(32101) 交通安全意識と交通マナーの向上に向けた啓発・教育の推進】          (第9款 警察費 第2項 警察活動費 3 交通指導取締費)          交通事故の分析結果を参考にしながら、子ども、高齢者等の交通弱者を対象に交通安全アドバイザーによる「参加・体験・実践型」の交通安全教育(啓発活動)を行います。(重点3地区を中心に実施予定)</p>	交通企画課
<p>(新)2 交通安全キャンペーン隊事業(緊急雇用創出事業) 70,252千円          【(32102) 安全で快適な交通環境の整備】          (第9款 警察費 第2項 警察活動費 3 交通指導取締費)          交通事故が多発している地区や多数の人が集まる施設等において、交通安全広報啓発活動を行います。(県下全域において実施予定)</p>	交通企画課
<p>3 暮らしの道交通安全施設整備事業(圃・縣)【重点事業 暮らし3】          144,442千円          【(32102)安全で快適な交通環境の整備】          (第9款 警察費 第2項 警察活動費 4 交通安全施設整備費)          信号機の設置要望箇所のうち、必要性、緊急性の高い交差点において、信号機を整備します。          (30基新設予定 他事業で10基新設予定)</p>	交通規制課
<p>4 道路標示点検事業(緊急雇用創出事業) 42,653千円          【(32102) 安全で快適な交通環境の整備】          (第9款 警察費 第2項 警察活動費 4 交通安全施設整備費)          交通安全施設の適正な維持管理を推進するため、運転者や地域住民から塗り替え要望の強い横断歩道標示等の道路標示の調査・点検を実施して、安全・安心な交通環境を確保します。(24人を雇用)</p>	交通規制課
<p>(新)5 道路標識点検事業(緊急雇用創出事業) 71,926千円          【(32102) 安全で快適な交通環境の整備】          (第9款 警察費 第2項 警察活動費 4 交通安全施設整備費)          交通安全施設の適正な維持管理を推進するため、一時停止や横断歩道標識等の路側標識の調査・点検、簡易修正等を実施して、安全・安心な交通環境を確保します。(36人を雇用)</p>	交通規制課

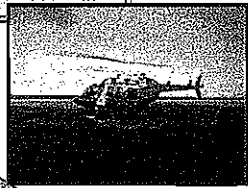
政策名、施策名及び事業の内容	担当課
<p>〈施策名：(322) 地域安全対策の推進〉</p> <p>1 生活安全センターとしての交番機能強化事業【重点事業 暮らし4】 124,119千円 【(32201) みんなで進める安全・安心まちづくり総合対策の推進】 (第9款 警察費 第2項 警察活動費 2刑事警察費) 地域の治安拠点である交番の全てに交番相談員を配置し、地域住民からの相談等に適切に対応していくとともに、子ども等を見守る活動や、地域の犯罪情報を提供するなど、地域の「生活安全センター」としての交番機能を強化します。(58人(全交番)配置予定)</p> <p>2 犯罪のないまちづくり活動支援事業【重点事業 暮らし4】 5,741千円 【(32201) みんなで進める安全・安心まちづくり総合対策の推進】 (第9款 警察費 第2項 警察活動費 2刑事警察費) 地域住民や自主防犯団体等に対し、地域に密着したタイムリーな犯罪分析情報を発信することで、防犯意識の高揚と自主防犯活動の活性化をはかります。(4地区拡大予定)</p> <p>3 外国人住民との共生社会づくり推進事業【舞台づくり 絆1】 1,250千円 【(32201) みんなで進める安全・安心まちづくり総合対策の推進】 (第9款 警察費 第2項 警察活動費 2刑事警察費) 外国人の方々が安心して快適に暮らせる共生社会の実現に向けて、日本の法令やルールなどの情報発信に取り組みます。 (重点4地区を中心に実施予定)</p> <p>4 地域の安全・安心確保推進事業(緊急雇用創出事業) 318,355千円 【(32201) みんなで進める安全・安心まちづくり総合対策の推進】 (第9款 警察費 第2項 警察活動費 2刑事警察費) 県民の身近で発生する車上ねらい、自転車盗等の犯罪が多発する駐輪場や駐車場等におけるパトロール活動などを委託し、地域の安心・安全対策に取り組みます。(108人を雇用)</p> <p>(新)5 通信指令システム更新整備事業 344,352千円 【(32202) 犯罪の徹底検挙と抑止のための活動強化】 (第9款 警察費 第2項 警察活動費 2刑事警察費) 警察事象の多様化・スピード化が進む中、迅速・的確な初動警察活動を行うため、110番通報を受理し、必要な指令、手配等を行う通信指令システムの高度化更新整備を進めます。</p> <p>6 振り込め詐欺撲滅事業(緊急雇用創出事業) 3,360千円 【(32202) 犯罪の徹底検挙と抑止のための活動強化】 (第9款 警察費 第2項 警察活動費 2刑事警察費) 高齢者等を狙う振り込め詐欺を撲滅するため、犯行に使用された携帯電話等に警告電話をかけ使用不能にするとともに、犯行に使用された口座等を特定し、口座凍結、検挙につなげます。(3人を雇用)</p>	<p>地域課</p> <p>生活安全企画課</p> <p>国際捜査課</p> <p>生活安全企画課</p> <p>通信指令課</p> <p>捜査第二課</p>

政策名、施策名及び事業の内容		担当課																																																																				
(新)7	<b>科学捜査システム更新整備事業</b> 26,812千円 <b>【(32202) 犯罪の徹底検挙と抑止のための活動強化】</b> (第9款 警察費 第2項 警察活動費 2刑事警察費) 捜査における科学の活用を推進し、犯罪捜査を高度化するため、科学捜査の各種システムの高度化更新整備を図り、科学捜査力の強化を進めます。(5システムの更新整備を予定)	鑑識課 科学捜査研究所																																																																				
8	<b>犯罪被害者が安心して暮らせる環境づくり推進事業</b> <b>【重点事業 暮らし4】</b> 1,650千円 <b>【(32204) 犯罪被害者支援対策の充実】</b> (第9款 警察費 第1項 警察管理費 2警察本部費) 犯罪被害者情報を適切に管理、発信するとともに、地域において犯罪被害者支援に携わる人材の育成に努めます。 (支援活動に従事した地域住民の人数、200人拡充予定)	広聴広報課																																																																				
9	<b>犯罪抑止の最前線拠点整備事業【重点事業 暮らし4】</b> 143,240千円 <b>【(32205) 県民の安全を守る活動基盤の整備】</b> (第9款 警察費 第2項 警察活動費 2刑事警察費) 高齢化が進んでいる地区、子どもや女性に対する声かけ事案等が多く通学児童や学生が不安を抱えている地区などを対象に、犯罪抑止のための拠点となる交番・駐在所を緊急に整備します。 (4箇所整備予定)	地域課																																																																				
10	<b>捜査支援システムの整備事業【重点事業 暮らし4】</b> 86,605千円 <b>【(32205) 県民の安全を守る活動基盤の整備】</b> (第9款 警察費 第2項 警察活動費 2刑事警察費) 犯人をいち早く検挙し、被害者や地域住民の不安を早期に解消できるよう、犯罪が多発する地域の主要道路に捜査支援システムを整備します。(2地点整備予定)	刑事企画課																																																																				
(新)11	<b>交番・駐在所機動力アップ事業</b> 23,739千円 <b>【(32205) 県民の安全を守る活動基盤の整備】</b> (第9款 警察費 第1項 警察管理費 3装備費) 犯罪抑止のための活動拠点である交番・駐在所に配備されているミニパトカー・二輪車・自転車の整備を進め、交番・駐在所の機動力を強化します。(ミニパトカー10台、二輪車5台、自転車29台を整備予定)	地域課																																																																				
12	<b>警察署庁舎整備事業</b> 1,397,836千円 <b>【(32205) 県民の安全を守る活動基盤の整備】</b> (第9款 警察費 第1項 警察管理費 4警察施設費) 老朽、狭あい化した鳥羽警察署について、警察を取り巻く環境の変化に対応できる警察署にするため、建て替え整備を進めます。 (鳥羽警察署～建設工事等、津南警察署～旧庁舎解体工事を予定)	会計課																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業名</th> <th rowspan="2">主要項目</th> <th colspan="4">平成21年度</th> <th colspan="4">平成22年度</th> <th colspan="4">平成23年度</th> </tr> <tr> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>津南警察署</td> <td>改修工事</td> <td colspan="4">■■■■</td> <td colspan="4">旧庁舎解体</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>鳥羽警察署</td> <td>造成工事</td> <td colspan="4">■■■■</td> <td colspan="4"></td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>建設工事</td> <td colspan="4">■■■■</td> <td colspan="4"></td> <td colspan="4">旧庁舎解体</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	主要項目	平成21年度				平成22年度				平成23年度				4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	津南警察署	改修工事	■■■■				旧庁舎解体								鳥羽警察署	造成工事	■■■■													建設工事	■■■■								旧庁舎解体			
事業名	主要項目	平成21年度				平成22年度				平成23年度																																																												
		4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1																																																									
津南警察署	改修工事	■■■■				旧庁舎解体																																																																
鳥羽警察署	造成工事	■■■■																																																																				
	建設工事	■■■■								旧庁舎解体																																																												



# 増加する街頭犯罪等への取組み

初動警察活動を柱とした抑止・検挙対策を進め、県民の安全・安心の確保に努めます。



## 抑止対策

## 検挙対策

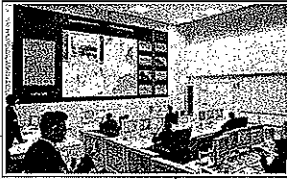
自主防犯活動への支援、県民の防犯意識の高揚

科学捜査力の充実、現場対応力の強化

**犯罪のないまちづくり  
活動支援事業**  
(重点) 5,741万円  
自主防犯活動団体等に対し、  
地域に密着した各種犯罪情報  
を提供します。

**自主防犯活動活性化  
推進事業**  
238万5千円  
自主防犯活動団体に支援物品  
を配布し、活動を支援します。

**初動警察刷新強化  
通信指令システム  
更新整備事業**  
(新規) 3億4,435万2千円  
迅速・的確な初動警察活動を行うため、  
110番通報を受理し、必要な指令、手配  
を行うための  
システムの高度化  
更新整備を  
進めます。



**捜査支援システム  
整備事業**  
(重点) 8,660万5千円  
犯罪が多発する地域の主要道  
路に捜査支援システムを整備し、  
犯人の早期検挙に役立てます。

**科学捜査システム  
更新整備事業**  
(新規) 2,681万2千円  
最新の科学捜査システムの更新  
整備を進め、犯罪捜査活動を  
強化します。

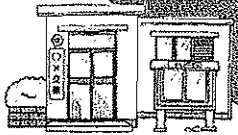
**地域の安全・安心  
確保推進事業**  
(雇用) 3億1,835万5千円  
駐輪場等におけるパトロール活動  
などを民間委託し、犯罪抑止  
図ります。

**振り込め詐欺  
撲滅事業**  
(雇用) 3,360万円  
振り込め詐欺の犯行使用電話  
等に対する警告などを行い、  
被害防止対策を進めます。

**ヘリコプターテレビ  
システム整備事業**  
(新規) 1億7,153万9千円  
災害救助活動や事件事故等に  
迅速に対応するためのヘリコプター  
テレビシステムの整備を進めます。

**現場対応装備資機材  
整備事業**  
1,239万2千円  
現場対応する警察官が着用  
する装備資機材の整備を進  
めます。

## 交番・駐在所の機能強化



**生活安全センターとして  
の交番機能強化事業**  
(重点) 1億2,411万9千円  
全交番(58)に交番相談員を配置  
し、生活安全センターとしての機能  
を強化します。

**犯罪抑止の最前線  
拠点整備事業**  
(重点) 1億4,324万円  
犯罪抑止のための拠点となる  
交番・駐在所4箇所の整備を  
進めます。

**交番・駐在所機動力  
アップ事業**  
(新規) 2,373万9千円  
交番・駐在所配置のミニハトカー、  
二輪車、自転車の整備を進め  
ます。





# 高齢者の交通事故防止対策



平成21年中の交通死亡事故死者は112人(前年比+2)で、そのうち高齢者の死者が65人(58%)を占めています。とりわけ、歩行中の死者が32人と急増しています。

このため、平成22年度は、高齢者の交通事故防止対策を重点にソフト、ハード対策を進めます。



## ソフト対策

歩行者、自転車利用者や高齢ドライバーに対する交通安全教育や啓発活動を進め、交通安全意識の気運醸成に努めます。

高齢者などが安全で安心して生活できる交通環境の形成に向けた交通安全対策の推進

## ハード対策

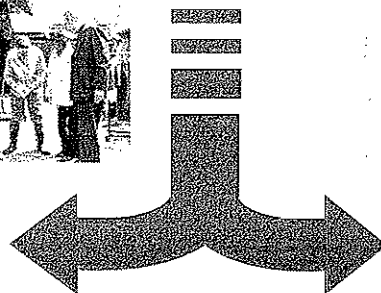
交通事故が多発している地区等を重点的に信号機の設置や横断歩道標示の塗り替え等の交通安全施設の整備を進めます。

### ★交通安全教育

- 民間委託による交通安全教育・啓発活動事業  
「参加・体験・実践」型の交通安全教育を民間委託します。
- 高齢者交通安全教育ステップアップ事業  
ステップアップ地区(高齢者事故多発地区)において、地域ぐるみの交通安全教育を推進します。
- 高齢ドライバー対策  
高齢者ドライビングスクール、ナイトスクールや高齢ドライバー安全運転大会を開催します。

### ★広報啓発活動

- 交通安全キャンペーン隊事業  
緊急雇用創出事業を活用し、交通事故が多発している地区等において広報啓発活動を実施します。
- 高齢者交通安全アドバイザーの活用  
高齢者宅の訪問活動を通じ、交通安全アドバイス等を行います。



交通安全は「みえる」こと「みせる」こと

### ★信号機の新設

- 暮らしの道路交通安全施設整備事業  
30基の信号機の新設整備を進めるほか、他事業で10基を整備し、合計40基の信号機を整備します。

### ★道路標示の高輝度化

- 道路標示塗装費(道路標示リフレッシュ事業)  
公共施設付近や通学路等の横断歩道標示等について、視認性の高い道路標示の塗り替えを進めます。

### ★信号機のバリアフリー化

- 信号機改良事業  
歩行者等の利用頻度の高い交差点等において、歩車分離式、高齢者等感応式、視覚障害者付加装置等の信号機高度化更新を進めます。

## 警察署庁舎整備事業（鳥羽警察署新築事業）の概要



～ 警察署庁舎の完成予想図（H22年2月現在）～

## 1 建設理念

- ① 離島対策をはじめ、鳥羽・志摩地区における治安拠点・防災活動拠点としての機能を備えた施設とする。
- ② 県民の利用を考え、ユニバーサルデザインに配慮した施設とする。

## 2 庁舎の概要

	現 鳥羽警察署	新 鳥羽警察署
本庁舎完成年月	昭和46年3月 (経年38年)	平成23年度供用開始予定
本庁舎延床面積	約1,500㎡	約2,900㎡
庁舎構造	鉄筋コンクリート造3階建	鉄筋コンクリート造3階建(免震構造)
敷地面積	約8,400㎡	約8,600㎡
来庁者用駐車台数	17台	約80台

## 3 建設計画

平成19年度～平成21年度	平成22年度	平成23年度
用地購入、造成工事等	建設工事等	旧庁舎解体工事等

## 平成21年度三重県一般会計補正予算（警察費）

## 1 総括

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
警察費	42,375,648千円	△1,179,675千円	41,195,973千円

〔	減額補正	23事業	11億9,371万7千円	〕
	増額補正	5事業	1,404万2千円	

## 2 主な増減項目と内容

## (1) 減額補正の主な事業費

- 「給与費」 △8億4,514万8千円  
希望、普通退職者数の減による退職手当の減額等
- 「警察署庁舎整備費」 △ 9,490万3千円  
津南警察署の改修工事費及び鳥羽警察署の造成工事費の執行残等
- 「県単警察施設整備費」 △ 3,530万8千円  
駐在所等新築工事費の執行残等
- 「警察活動諸費」 △ 2,477万6千円  
旅費日当廃止に伴う一般警察活動旅費の減額等
- 「地域安全確保総合対策費」 △1億154万円  
緊急雇用創出事業委託料の執行残等
- 「県単交通安全施設整備費」 △ 2,420万7千円  
道路標識設置費の執行残等

## (2) 増額補正の主な事業費

- 「施設等運営費」 424万円  
庁舎修繕料の不足分等
- 「運転免許費」 876万円  
高齢者講習受講者の増に伴う委託料の増額等

※ 事業名ごとの増減は、「平成21年度警察費最終補正予算」のとおり。

平成21年度警察費最終補正予算

(単位:千円)

No.	事業名	現計予算	補正予算額	補正後予算額
1	委員会総務費	7,971	-205	7,766
2	給与費	32,679,365	-845,148	31,834,217
3	警察運営費	536,097	589	536,686
4	被害者対策・相談業務対策費	48,458	-1,935	46,523
5	情報管理対策費	322,105	-7,205	314,900
6	施設等運営費	1,238,280	4,240	1,242,520
7	運転免許センター維持管理費	206,548	-1,154	205,394
8	警察装備費	533,854	-5,880	527,974
9	ヘリコプター維持費	79,093	-981	78,112
10	警察署庁舎整備費	1,268,080	-94,903	1,173,177
11	県単警察施設整備費	524,147	-35,308	488,839
12	運転免許費	1,089,034	8,760	1,097,794
13	恩給費	117,454	-252	117,202
14	警察活動諸費	323,197	-24,776	298,421
15	刑事警察活動費	422,482	-9,911	412,571
16	生活安全警察活動費	217,536	-1,278	216,258
17	テロ等対策費	387	56	443
18	暴力団対策費	12,812	-139	12,673
19	銃器・薬物対策費	1,723	-160	1,563
20	少年警察活動費	18,474	-33	18,441
21	地域安全確保総合対策費	606,504	-101,540	504,964
22	災害警備対策費	112,997	-10,433	102,564
23	交通事故防止対策費	138,226	-696	137,530
24	交通環境整備事業費	260,899	-19,041	241,858
25	交通安全意識高揚事業費	121,903	-4,265	117,638
26	国補交通安全施設整備費	322,634	-4,267	318,367
27	県単交通安全施設整備費	473,126	-24,207	448,919
28	交通安全施設維持費	692,262	397	692,659
	警察費計	42,375,648	-1,179,675	41,195,973